

第2期神戸市公共施設等総合管理計画（素案）に対する市民意見の概要と市の考え方

募集期間：令和7年12月3日（水）から令和8年1月9日（金）まで

提出意見：6通13件

※意見の内容は趣旨を損わない程度に要約しています。

	意見の概要	市の考え方
計画全般に関するもの		
1	今の計画は情報量が多すぎて、何を伝えたいのかわからない典型的なお役所仕事だったが、素案は市の考え方方がわかりやすく示されており、シンプルでとてもよい。	安全・安心の確保、トータルコストの抑制、公共施設等の最適配置で構成する基本的な考え方をもとに、公共施設等の管理の最適化を推進していきます。
2	基本的な考え方にあるとおり、変化に対応していこうとする市の姿勢に強く共感。 将来世代のことを考えると、今現在のサービスをただただ続けていくことが行政の仕事ではなく、そのことは市民もきっちりと理解する必要がある。	
公共施設等全般に関するもの		
3	老朽化対策は難しい問題だが、必要な予算の確保に努めてほしい。	限られた財源のもと、財政負担の軽減・平準化を図りながら、適切な老朽化対策に努めています。
4	総人口が減っていくため、全体的にダウンサイジングするのは当然。	必要十分な行政サービスを確保しながら、施設の集約化・複合化やダウンサイジングなどによって、公共施設等の最適配置をめざしていきます。
5	実際に施設を見直す時には、「床面積の削減＝サービスの削減」ではなく、施設の集約化・複合化によって、機能や利便性が高まるることも示していくことが大事。	いただいたご意見は、今後の参考とさせていただきます。
特定の施設・施策に関するもの		
6	各地域に配置されている公園について、平常時の憩いの場としての機能に加え、災害時には一時避難場所や防災活動拠点として活用できるよう、計画的な整備を進めてほしい。 地域の防災力向上に資する公園整備を、公共施設等の総合管理の観点から位置づけていただくことを希望する。	本計画は、公共施設等の総合的・計画的な管理に関する基本的な考え方・方針を定めるものであり、各分野における具体的な施策については、基本的な考え方・方針を踏まえながら、それぞれの施設の特性に応じて検討していきます。 いただいたご意見・ご要望は、今後の参考とさせていただきます。

	意見の概要	市の考え方
7	今後の公園管理や更新にあたっては、落葉による道路の排水機能の低下や清掃負担増加への影響を考慮し、常緑樹と落葉樹のバランスを見直す、落葉が道路や家屋に影響しにくい配置とするなど、植栽計画に一層の工夫を取り入れてほしい。	本計画は、公共施設等の総合的・計画的な管理に関する基本的な考え方・方針を定めるものであり、各分野における具体的な施策については、基本的な考え方・方針を踏まえながら、それぞれの施設の特性に応じて検討していきます。 いただいたご意見・ご要望は、今後の参考とさせていただきます。
8	神戸市統計での公園の面積について、しあわせの村・森林植物園といった立ち入り困難な広大な山岳森林部分を含む公園により、一人当たりの公園面積がかさましされているのは問題ではないか。改善してほしい。	
9	王子公園再整備のような大学誘致ありきで公園・動物園をないがしろにした計画は二度とやらないでほしい。面積をそのままで動物を大幅削減するような計画が良いとは思えない。今からでもいいので改めてほしい。	
10	玉津町新方・上池地区には民間も含めてコインパーキングがない。市営玉津東住宅8号棟・9号棟の月極め駐車場が余っているようなので、空いている区画をコインパーキングにしたらどうか。カーシェアもあれば助かる。	
11	新長田駅前リニューアルでは自転車置き場が新設されず、高速長田周辺では無料駐輪場を整備しなかったので迷惑駐輪が広がっている。一定の無料駐輪場を整備するのは市の責務ではないか。自転車は環境にやさしく健康増進に役立つ令和の時代にふさわしい都市交通であり、駐輪場の整備の視点はどこかに入れてほしい。	
12	社会教育施設の長寿命化と利用促進は賛成。玉津南公民館の日曜日開館は、耐震化とトイレ整備と相まって大変よいこと。エレベータ設置の予算をつけてほしい。ソフト面では、社会教育施設の人材確保が重要となるため、社会教育主事の任用を行ってほしい。	
13	近年イスラム教徒が増加しており、多文化共生促進の観点から、公共施設にある多目的スペースについて時間帯で用途を切り替え、特定宗教に偏らない「祈り・瞑想・静かな休憩」に使える多目的スペースとして利用可能にしてほしい。	